



『法学入門 = Introduction to legal studies』

早川 吉尚 有斐閣／有斐閣ストウディア

本館	請求記号：K/321/H46	資料ID：110369527
Knowledge Base	請求記号： /321/H46 [Knowledge Base展示中]	資料ID：110380102

法科大学院教授 前田 修志

「法学」と聞くと、“なんかすごく難しそう”、“弁護士になりたい人が知っていればいいんじゃない”といった印象を持っている人も多いのではないのでしょうか。実際、法学部で学ぶ専門科目では難しい話も多いですし、簡単に理解できるものばかりではありません。そのため弁護士をはじめとする「法律の専門家」が社会において必要とされ、いろいろな法律問題に対応しているわけです。

しかし「法」は「社会生活のルール」であり、私たちが生活していく中で必ず関わるものです。そう考えると、決して難攻不落の学問ではないはずです。だって生活の中で感じるものが「法」となっていることも少なくないのですから。

本書は「法学」の入門書として、法学部に入学した方向けに書かれていますが、法学部以外の人にもわかりやすく「法」とは何かを伝えてくれる内容となっています。お母さんが朝食を作ってくれること、電車に乗ること、コンビニで買い物をすることなど、身近な生活と法を結びつけた話や、法以外の様々な生活のルールの意味の話など、法学部以外の方にも興味をもっていただけたらと思います。

まずは本書を手にとって、「法」の世界に触れてみてください。世の中の出来事を「法」の世界から眺めてみると、何か新しいものが見つかるかもしれません。